

リアルクリーン OPCL-GL15X3 浮遊カビでの除去効果の結果

測定第3者機関：一般財団法人 日本食品分析センター

試験番号：第20093721001-0301号

試験方法：日本電機工業会 JEM 1467 家庭用空気清浄機 付属書D「浮遊ウイルスに対する除去性能評価試験」を参考として実施

循環式空気除菌装置：リアルクリーン OPCL-GL15X3 1台

密閉試験室の広さ：25m³

供試カビ：*Penicillium citrinum* NBRC 6352（アオカビ）

表-1 ゼラチンフィルタの生菌数測定結果

試験菌	対象	生菌数(/枚)			
		開始時	60分後	90分後	120分後
アオカビ	自然減衰 (検体未作動)	1.4×10^6	9.9×10^5	5.9×10^5	7.3×10^5
	検体作動	9.9×10^5	1.6×10^5	9.3×10^4	2.8×10^4

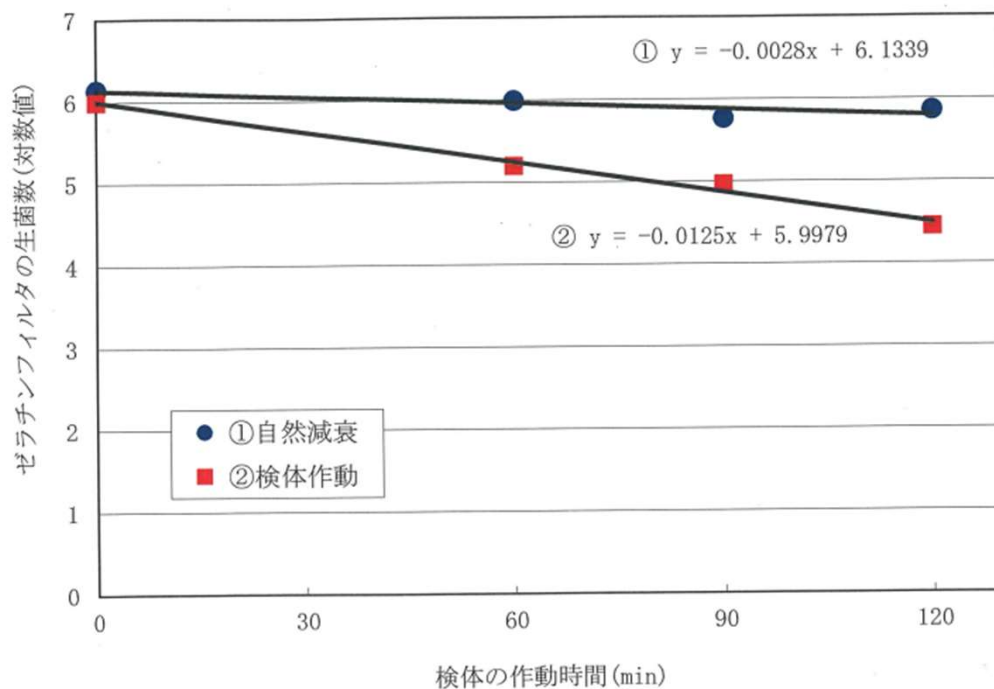


図-1 近似式から描いたグラフ

表皮ブドウ球菌の浮遊数が、試験開始60分後には83.9%減少、120分後には96.2%減少することが確認できました。